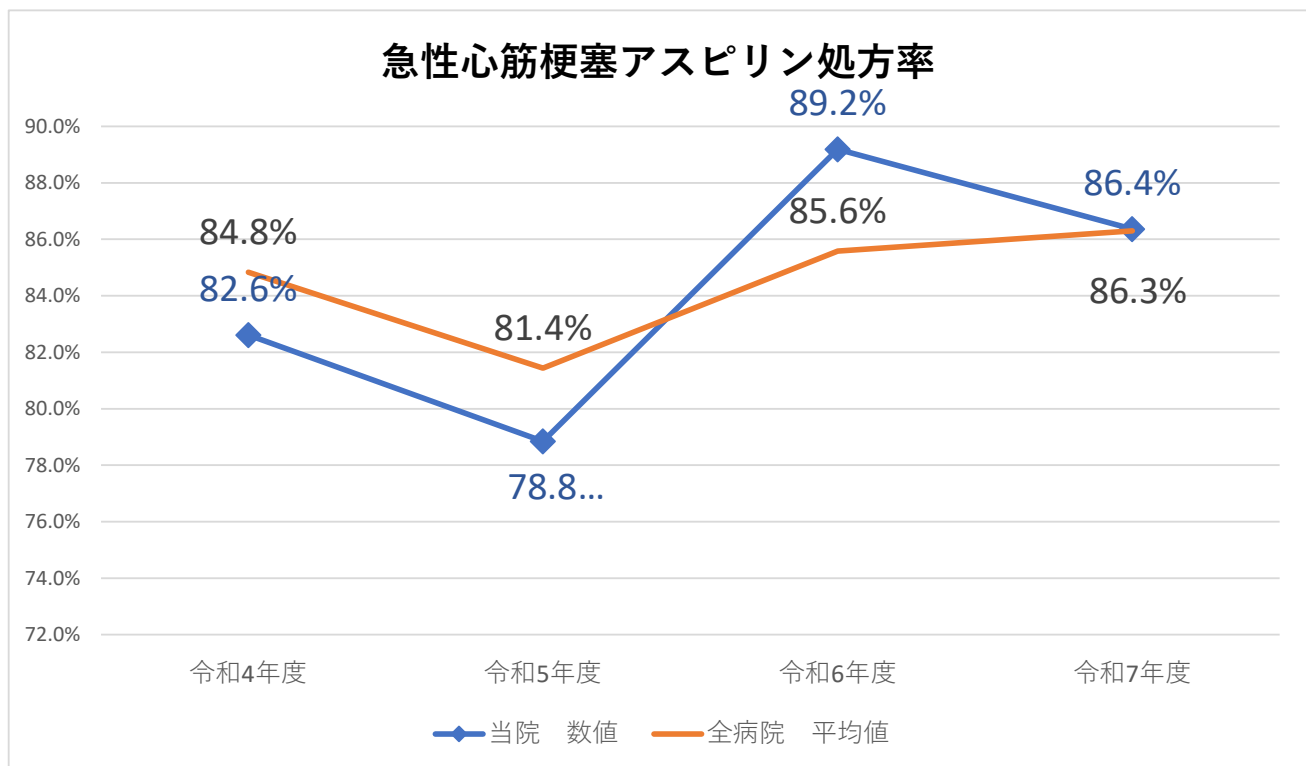


□急性心筋梗塞アスピリン処方率



	令和4年度 R4.4～R5.3	令和5年度 R5.4～R6.3	令和6年度 R6.4～R7.3	令和7年度 R7.4～R8.3	令和8年度
当院	82.6%	78.8%	89.2%	86.4%	
全病院平均値	84.8%	81.4%	85.6%	86.3%	
全病院登録数	134	142	147	134	

【解説】急性心筋梗塞の治療において、アスピリンは血栓形成を抑制し、再梗塞や心血管イベントのリスクを低減する上で非常に重要な薬剤です。当院では、急性心筋梗塞で入院された患者さんに対し、禁忌がない限り、ガイドラインに基づき速やかにアスピリンを処方しています。これにより、患者さんの予後改善に貢献できるよう、標準的な治療プロトコルを遵守し、質の高い医療提供に努めています。

その取り組みにより全国平均を上回る結果となっています。

【計算方法】

急性心筋梗塞退院患者のうち入院2日以内にアスピリンの処方された患者数／
急性心筋梗塞の退院患者数